

【令和6年度 生活道路除排雪の試験施工】現場状況(西区北地区)

掲載路線: 積込路線 道路幅員8m 2月26日作業実施箇所

ア. 作業前(2月18日)

圧雪厚 (路面の雪の厚さ)	約24cm
通行幅	約2.9m

※右記の『生活道路の除雪水準』が確保できていない状況
また、2月18日～19日にかけて33cmのまとまった降雪があるなど、2月18日～26日間に、過去5年平均値の約1.5倍の降雪があり、『ア.作業前』～『イ.作業状況』撮影間に路面に堆積される雪の量が大幅に増加した

イ. 作業状況(2月26日)

積込機械	小形ロータリ
------	--------

※シーズンを通した道路環境(除雪水準以上)確保のため、試験施工を実施
※作業状況写真は同地区別路線



積込作業状況



生活道路の除雪水準 (現状の管理水準)

幅員確保	圧雪厚 (路面の雪の厚さ)
1車線+歩行空間以上 (概ね3.2m)	30cm程度



『札幌市冬のみちづくりプラン2018』より

ウ. 作業後(2月28日)

圧雪厚 (路面の雪の厚さ)	約27cm
通行幅	約4.0m～

※2月18日～26日間のまとまった降雪により、路面に堆積された雪の量が多かったことから、一部地点では、目安としていた作業断面(圧雪厚10cm程度、通行幅4.5m程度)は確保できていないが、『生活道路の除雪水準』を確保できている状況



エ. 作業9日後(3月7日)

圧雪厚 (路面の雪の厚さ)	約18cm
通行幅	約3.2m

※3月5日～7日にかけて、24cmのまとまった降雪があったが、『生活道路の除雪水準』を確保できている状況

